

問1 岐阜県北部の白川村にあり、豪雪に耐える急勾配の屋根が特徴的な、世界遺産にも登録されている伝統的な建築様式を何という？

1. 竪穴住居                      2. 長屋門                      3. 合掌造り                      4. 高床倉庫

問2 静岡県を通り、首都圏と中京圏・近畿圏を短時間で結ぶ日本の大動脈となっている鉄道を何という？

1. 山陽新幹線                      2. 東北新幹線                      3. 北陸新幹線                      4. 東海道新幹線

問3 愛知県を中心に、自動車や機械関連などの工業が非常に発達し、日本最大の工業生産額を誇る地域を何という？

1. 中京工業地帯                      2. 北九州工業地帯                      3. 阪神工業地帯                      4. 京浜工業地帯

問4 福井県の若狭湾沿岸に多く立地し、近畿地方へ電力を供給している施設を何という？

1. 原子力発電所                      2. 風力発電所                      3. 火力発電所                      4. 水力発電所

問5 濃尾平野の中心に位置し、自動車工業などが盛んな中京工業地帯の中核となる愛知県の県庁所在地を何という？

1. 大阪市                      2. 横浜市                      3. 福岡市                      4. 名古屋市

問6 洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲み、地盤を高くした土地利用の形態を何という？

1. 棚田                      2. 輪中                      3. 扇状地                      4. リアス海岸

問7 岐阜県北部に位置する、非常に標高が高い山脈を何という？

1. 赤石山脈                      2. 奥羽山脈                      3. 木曽山脈                      4. 飛騨山脈

問8 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？

1. 関東平野                      2. 越後平野                      3. 仙台平野                      4. 濃尾平野

問9 山梨県にある、周囲を高い山々に囲まれ、夏と冬の寒暖差が大きい盆地を何という？

1. 松本盆地                      2. 京都盆地                      3. 長野盆地                      4. 甲府盆地

問10 信濃川の下流に広がる、稲作が非常にさかんな広大な平野を何という？

1. 関東平野                      2. 仙台平野                      3. 越後平野                      4. 筑紫平野

問11 低地で洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲んだ土地利用を何という？

1. 輪中                      2. 段々畑                      3. カルスト                      4. シラス台地

問12 石川県にある、日本海に大きく突き出しており、複雑なリアス海岸が見られる半島を何という？

1. 能登半島                      2. 伊豆半島                      3. 房総半島                      4. 紀伊半島

問13 富山県において、雪解け水をもたらす、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？

1. 立山連峰                      2. 飛騨山脈                      3. 赤石山脈                      4. 木曽山脈

問14 愛知県に位置し、世界的な自動車メーカーの本社があることから自動車工業が非常に盛んな市を何という？

1. 四日市市                      2. 日上市                      3. 豊田市                      4. 浜松市

問15 濃尾平野を形成する、木曽川・長良川・揖斐川の3つの大きな河川をまとめて何という？

1. 利根川                      2. 木曽三川                      3. 信濃川                      4. 淀川

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 3</b> 合掌造り	合掌造りは、その名の通り手のひらを合わせたように三角形に組まれた急勾配の屋根が最大の特徴です。釘を一本も使わず、太い梁を組み合わせて丈夫な構造を作っています。この地域特有の気候風土と、人々の生活の知恵が結びついて生まれました。
問2	<b>答え 4</b> 東海道新幹線	1964年に開業した東海道新幹線は、日本の工業地帯をつなぐ重要な路線です。それまでの在来線とは異なる新しい技術やシステムを採用したことで、大幅な時間短縮と大量輸送を可能にしました。
問3	<b>答え 1</b> 中京工業地帯	中京工業地帯は、愛知県を中心に三重県や岐阜県の一部まで広がる日本最大の工業地帯です。特に自動車工業の割合が極めて高く、輸送用機械器具の製造において世界的なシェアを持っています。関連する部品産業も非常に豊富に集まっています。
問4	<b>答え 1</b> 原子力発電所	若狭湾は、地形の特性や地盤の安定性から、原子力発電所の立地に適した場所として多くの施設が建設されました。ここで発電された電気は、送電線を通じて関西地方などの大都市圏へ送られています。
問5	<b>答え 4</b> 名古屋市	名古屋市は、日本を代表する大都市の一つです。周辺にはトヨタグループをはじめとする自動車産業や航空宇宙産業の関連企業が集まっており、日本の産業を支える中枢です。また、交通網が発達しており、東海道新幹線や高速道路が通る物流の拠点でもあります。
問6	<b>答え 2</b> 輪中	輪中は、集落や農地の周囲をぐるりと堤防で囲むことで、洪水が浸入するのを防ぐ土地利用の形態です。この囲いの中に、家屋や畑などを集約させて生活圏を守りました。この知恵によって、不安定な土地でも安定した居住が可能になりました。
問7	<b>答え 4</b> 飛騨山脈	飛騨山脈は「北アルプス」とも呼ばれ、3,000メートル級の険しい山々が連なっています。岐阜県と長野県、富山県にまたがり、冬には非常に多くの雪が降るため、貴重な水源としての役割も持っています。
問8	<b>答え 2</b> 越後平野	越後平野は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。肥沃な土壌と水が豊富なため、江戸時代から「米どころ」として知られており、現在も日本一の米の生産量を誇る新潟県の農業を支える基盤となっています。
問9	<b>答え 4</b> 甲府盆地	内陸部にあるため海からの湿った空気が届きにくく、夏は非常に暑く冬は冷え込むという顕著な寒暖差があります。また、日照時間が長いという特徴も持っています。
問10	<b>答え 3</b> 越後平野	新潟県にある越後平野は、日本最大級の平野であり、広大な水田が広がっています。信濃川の豊かな水と肥沃な土壌を利用した米作りが盛んで、古くから日本を代表する穀倉地帯としての役割を果たしてきました。
問11	<b>答え 1</b> 輪中	輪中とは、集落や田畑の周囲を堤防でぐるりと囲んだ土地利用の形です。これにより、洪水が発生しても集落に浸水するのを防ぎました。家屋の周囲には緊急避難所となる「水屋」などを備え、洪水時に備える工夫がなされていました。
問12	<b>答え 1</b> 能登半島	能登半島は、日本海に突き出た形で北に長く伸びる半島です。この地域は、複雑に入り組んだリアス海岸や砂浜が点在し、独特の景観を作り出しています。内陸部は「能登の里山里海」として自然と共生する独自の農業・漁業の形が受け継がれており、その文化的な価値から世界農業遺産にも選ばれました。
問13	<b>答え 1</b> 立山連峰	立山連峰は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。冬の間に大量の雪を蓄え、春から夏にかけてその雪解け水が扇状地を流れ下ることで、水力発電や稲作に利用されています。この急流が運ぶ土砂が大きな扇状地を形成し、その上に富山市などの市街地が築かれました。
問14	<b>答え 3</b> 豊田市	豊田市は、日本を代表する自動車メーカーの工場が集まる企業城下町として発展しました。自動車の組み立てだけでなく、多くの部品工場や関連会社が周辺に集積しており、高い生産効率を誇ります。
問15	<b>答え 2</b> 木曾三川	木曾三川は、岐阜県から愛知県・三重県にかけて流れる3つの主要河川です。それぞれが複雑に合流・分流しながら伊勢湾へ流れ込んでおり、長年の堆積物によって広大な平野が形作られました。